



空飛ぶクルマに関する香川版官民協議会（第3回）

2025年3月27日

一般社団法人 MASC の空飛ぶクルマに関する取り組み実績

2023年

- 3月・淀川河川公園 枚方地区での無人飛行
- 2月・笠岡ふれあい空港での有人飛行(笠岡市)
- ・別府湾での海上・有人飛行(大分市)

空飛ぶクルマに関する試験飛行の実績
全 22 回 (16市町)

2022年

- 11月・HANA延岡市
- 9月・フライ・笠岡市
- ・東京都・淡路市
- ・羽田・倉敷市
- 8月・姫路市
- 7月・四国初の無人飛行／80kgの物資積載(坂出市)
- ・近畿初の無人飛行／大阪湾での飛行、万博機運醸成(尼崎市)
- ・九州初の無人初飛行／高低差のある2地点間飛行(大分市)
- ・広島県初の無人飛行／海上を含む試験飛行(福山市)
- 3月・「空の移動革命に向けた官民協議会」への参加・プレゼンテーション

2024年3月実施

延岡市
笠岡市
淡路市
倉敷市

2024年9月実施

大阪市・尼崎市
小豆島町／香川県
串本町／和歌山県
利府町／宮城県

2024年11月実施

岡山市／岡山県
* オートフライト機体

2025年2-3月実施

直島町 (香川県)
淡路市 (兵庫県)
延岡市 (宮崎県)

2021年

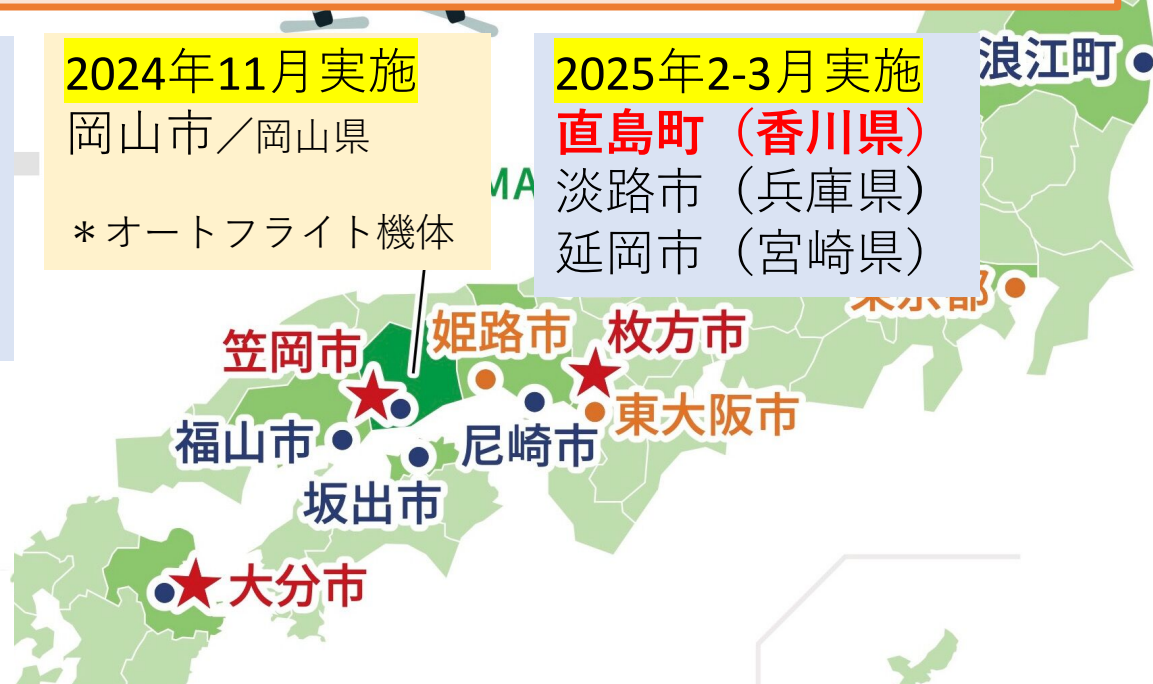
- 12月・60kg搭載、近隣農場の上空を含む約1kmの旋回飛行(笠岡市)
- ・長距離電動旅客級AAV・VT-30の注文を発表
- ・福島県口ポットテストフィールドでの実験に成功(浪江町)

国土交通省発表 空飛ぶクルマに関する試験飛行の許可実績
全26回のうち、14回MASC主催、3回支援・連携。

(令和6年2月現在)

- 6月・日本初、国土交通省認可による屋外での無人飛行に成功(岡山県笠岡市)

<https://www.mlit.go.jp/koku/content/001739173.pdf>



2024年度 飛行実績

直島町（香川県）での試験飛行（2025年2月26日）



ベネッセグループ様のご協力のもと、直島町でのフライトを成功させました。当日は、直島町町長様をはじめ地域住民の皆様多数の見学のほか、NHKを含むメディアの取材を受けました。

2024年度 飛行実績 . . . オートフライト機体 岡山市／岡南飛行場での試験飛行（2024年11月26日）



岡南飛行場管理事務所（岡山県）様のご協力のもと、
岡南飛行場でのオートフライトの国内初フライトを成功させました。

AUTOFLIGHT V 2000 CG



- 機体サイズ： 横幅・約15m、奥行き・11.5m、高さ・3.3m
- 最大離陸重量： 2,000kg (350kg程度の搭載量)
- 巡航速度： 時速162km (固定翼モード)
- 最長飛行実績： 250km
- 飛行モード： 垂直離着陸型 無操縦者航空機
- 動力源： 電動 (充電式)

2024年度 飛行実績 . . . ゼロ・エミッション飛行 淡路市（兵庫県）での試験飛行（2025年3月2日）



太陽光発電からの電力供給を行い、ゼロエミッション飛行を成功させました。
共催：淡路市様

大阪府・大阪市・兵庫県 補助事業 実績・成果

- ・ 大阪市HPと、尼崎市VPを結んだ、2 地点間フライト
(県境を超えた飛行)
- ・ 日本人のパイロット、オペレーター、メンテナンス要員の育成
→ 淡路、直島、延岡フライトはMASCメンバーにより実施
- ・ ゼロエミッション飛行 (淡路市)
- ・ 空飛ぶクルマ関西フォーラムの開催
- ・ 小学校向け出前授業の実施 など

<申請者>一般社団法人M A S C

<協力事業者>株式会社パソナグループ、オリックス株式会社、株式会社建設技術研究所、株式会社日本空港コンサルタンツ、株式会社AirX、株式会社トラジェクトリー、アエリアル・イノベーションLLC、Ehang Holdings Limited、サンワエアロスペースインダストリー株式会社

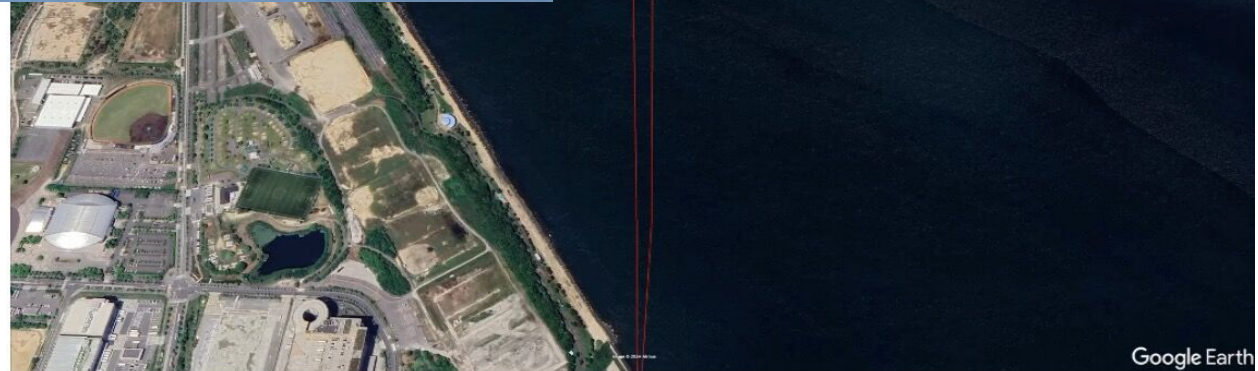
大阪府：[令和6年度 空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金](#)
大阪市：[令和6年度 空飛ぶクルマ社会実装促進事業補助金](#)
兵庫県：[令和6年度 空飛ぶクルマ実装促進事業](#)

2024年9月

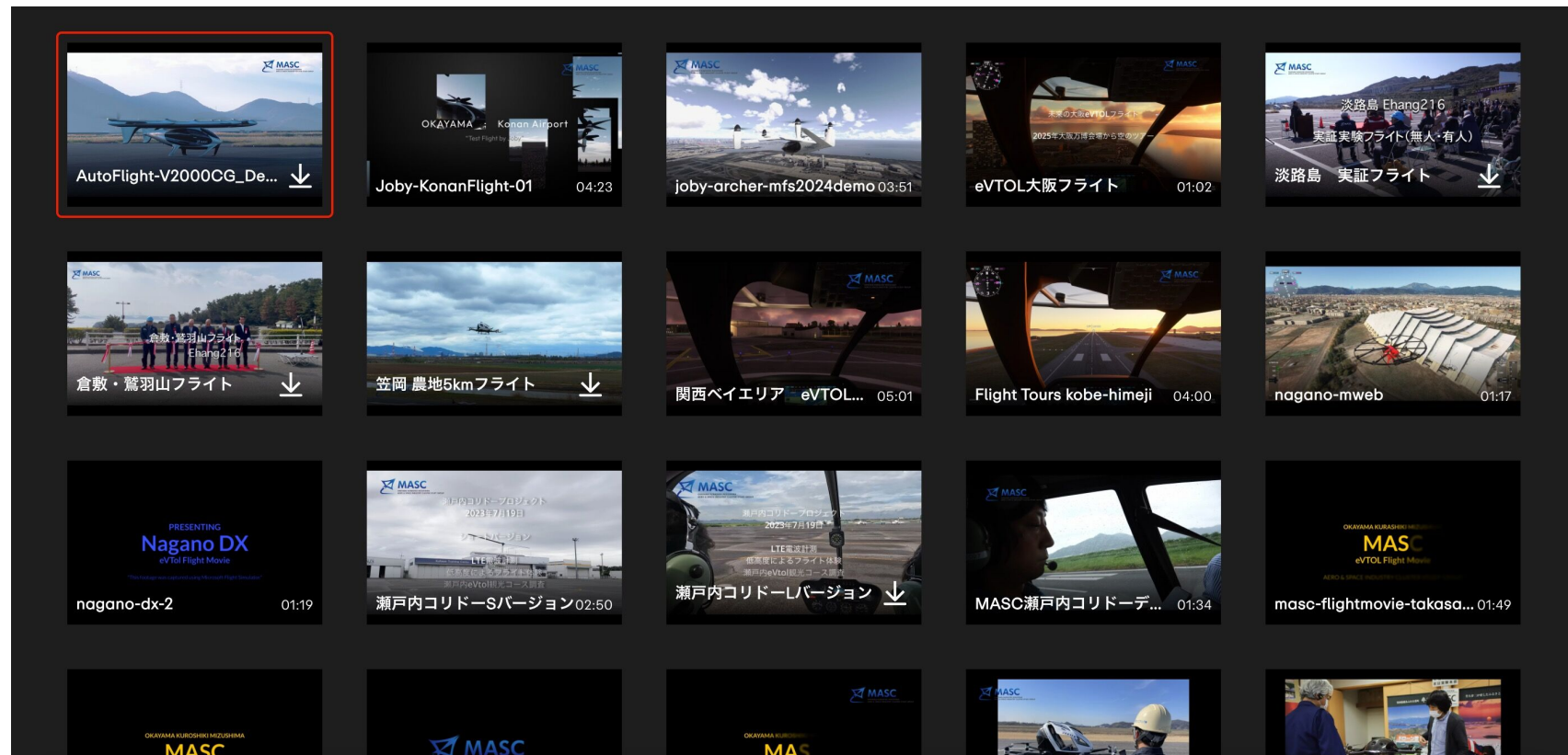
大阪へリポート・尼崎フェニックス用地 試験飛行

（日本初となる県境を超えた飛行）

* 大阪府・兵庫県・大阪市の補助金事業の一環として実施。



空飛ぶクルマに関する動画制作



(受注実績)
兵庫県様、今治市様、延岡市様 ほか民間事業者等 多数

MASCの2025年度 活動計画（素案）

1、大型機・物流機を含めた、更なる実証実験の展開

- ・複数機体を運用した、ターンアラウンドの実証他
- ・エコフレンドリーな飛行を含める。

2、バーティポートの設置、実証

- ・既存の飛行場エリア内、あるいは場外離発着場ほかでの可能性検証
- ・水上仮設ポート（台船上での離発着実証）ほか

3、人材育成の充実

- ・産業人材（パイロット、メンテナンス、飛行申請実務など）
- ・次世代人材（新規参入、学生・生徒）

4、自治体や各地の事業者との連携強化（導入支援、検討支援）

- ・機運醸成、受容性調査・向上、
- ・バーティポートの適地選定・調査、コリドーとビジネスモデル開発など
- ・動画やフライトシミュレータによる、理解促進・イメージアップ

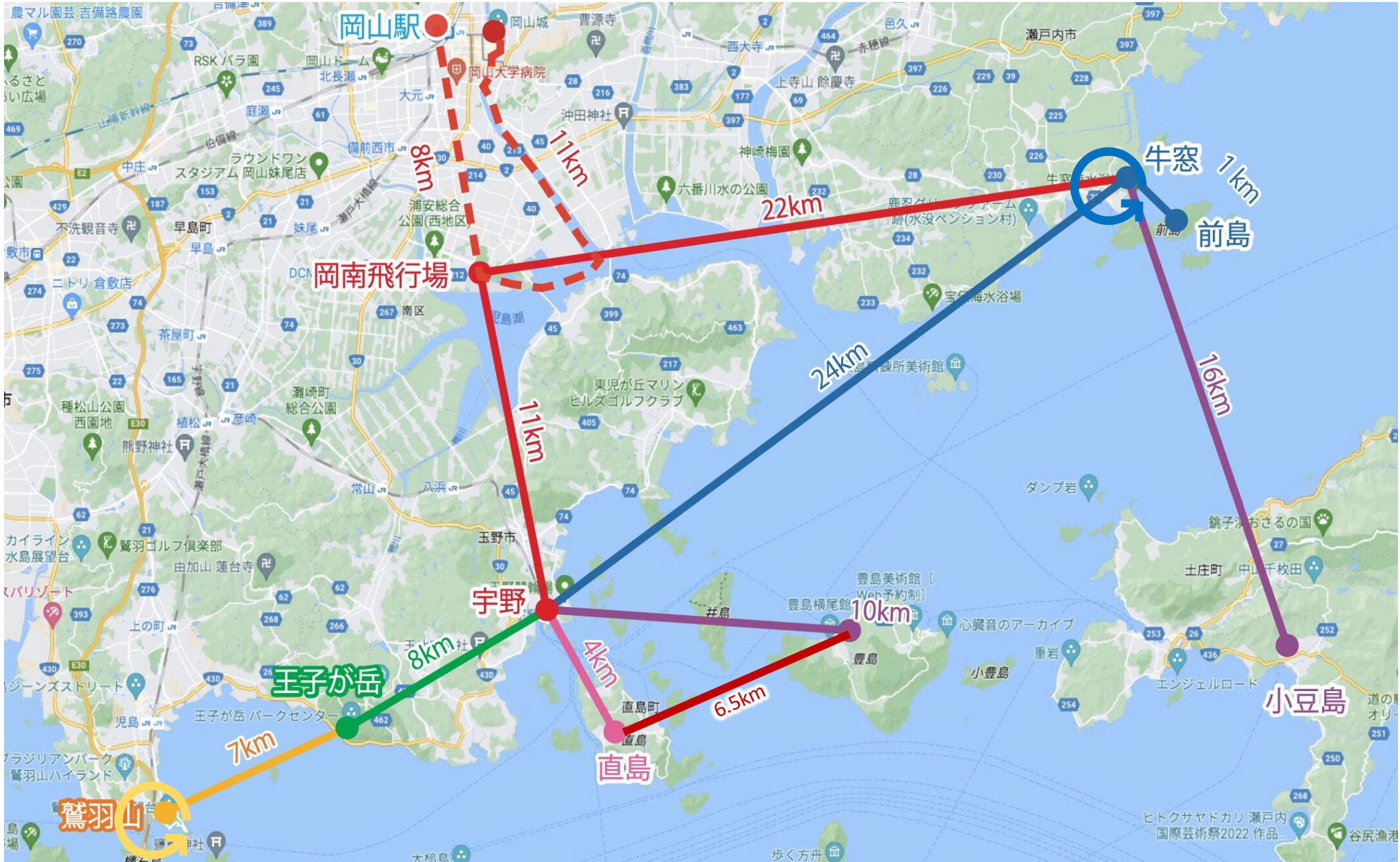
5、運航事業の開始に向けた組織づくり

- ・拠点整備（展示場の拡充、ソフト開発拠点、ビジネス開発拠点）
- ・瀬戸内海沿岸部での常設テストフライトフィールドの開設

6、パリエアショーへの出展（2025年6月）

7、大阪・関西万博を盛り上げることへの参加・協力

8、能登半島 復興支援にかかるプロジェクト（試験飛行・展示、計画策定など）



バーティポートの設置に向けた候補地見学

2. 離着陸場の候補地見学(6エリア)

名称	海技学校跡地	UNOHOTEL	ペンション くろしお丸	ウシマド テレモーク	岡山大学 臨海実験所	白松 瀬戸内工場
場所	倉敷市児島	玉野市築港	瀬戸内市 牛窓町	瀬戸内市 牛窓町	瀬戸内市 牛窓町	瀬戸内市 邑久町
敷地図						
敷地面積	14,000.51m ²	9,55.557m ²	—	118,956.71m ²	6,234.55m ²	20,995.95m ²

バーティポートの設置に向けたケーススタディ

3. 離着陸場の検討【ケーススタディ:海技学校跡地】



<瀬戸内から全国に先駆けて、空の移動革命のモデル地域を目指して>



MASCの中長期 活動計画（素案）

<岡山県・香川県での展開イメージ>

関西から瀬戸内一帯を“空のコリドー”で結び、空飛ぶクルマのネットワークを作り上げていく。

2025年度

- ・岡山県内へのV P 設置
- ・香川県での候補地調査
- ・事業に係る具体的コストの算出
- ・関西エリアとの連携
- ・機体の型式動向調査と機体の選択

2026年度

- ・香川県でのV P 設置

2027年度

- ・事業の一部開始
- 事業会社の設立
- 事業用機体導入
- 事業実施体制の構築

2028年

- ・事業の本格開始

<香川様への要望>

- ・県内事業者の育成、ネットワーク化
- ・広域連携の促進
- ・公的領域での利活用の検討、研究
（災害対応、緊急搬送など）

エリアを超えたネットワーク

次世代モビリティ瀬戸内コンソーシアム 2022年2月26日設立

◆商工会議所 : 9
岡山・倉敷・笠岡
児島・玉島・玉野
備前・姫路・福山

瀬戸内の離島の数 727島
うち、有人離島の数 108島
有人離島の住民数 78,535人

◆商工会 : 3
備前東
土庄町・小豆島町

- A 離島の活性化
- B 2025年「大阪・関西万博」によるインバウンド観光への対応
- C 次世代人材の育成と輩出
- D 1次産業（漁業（養殖を含む））への航空宇宙関連技術の利活用
- E イノベーション拠点の整備

会長・・・ 井上峰一（倉敷商工会議所）

□オブザーバー : 3
広島商工会議所
丸亀商工会議所
徳島商工会議所

◆その他 : 1
一般社団法人MASC

